

# 北東北学童野球4年生以下大会 試合規定

## 1. 選手登録・チーム登録について

- (1)選手は、小学4年生以下(2024年度)25名まで登録可能。
- (2)複数チームの合同チームを認める。

## 2. 大会・試合規定

1. 塁間22m、投手間15m、固定ベースで行います。  
試合球は公式J号球(ケンコーボール)で行います。
2. 試合開始60分前には、会場入りしてメンバー表交換に備えて下さい。  
第1試合は8:20メンバー表交換。連続試合の場合、メンバー表交換は試合前とする。  
連続試合ではない場合は、前の試合開始20分後にメンバー表交換を実施する。  
**メンバー表用紙の指定はしない。**
3. ベンチは、組合せ番号の若い方を1塁側とします。連続試合の場合は、退席するベンチ側へ次チームが入ること。
4. シートノックは行いません。
5. ベンチに入れる人員は、代表責任者1名(成人)・監督1名(成人)・コーチ2名(成人)・スコアラー(小学生可)・登録選手25名以内とする。※成人とは、18歳以上と定める。(学生除く)  
**※登録選手以外の選手(6・5年生など)・その他のチームスタッフのベンチ入りは認めない。**
6. 大会取決め事項
  - ①【予選】6回戦75分制。【決勝】6回戦80分制。時間を越えて次イニングには入らない。  
※時間を越えて継続の意味がないと判断した場合は、その時点のバッターでラストバッターとする。
  - ②3回以降10点差、4回以降7点差、5回終了時6点差でコールドゲーム成立とする。
  - ③1イニングに攻撃側に5点が入った時点で強制チェンジとする。
  - ④**投手の投球制限は1日60球までとする。(全学年)**  
**試合中に60球に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。投球数の管理は大会本部を正とする。**
  - ⑤投球練習時のキャッチャー・ブルペンキャッチャーは登録された**コーチ**が務めても構わない。
  - ⑥ボークは注意のみとするが、直らない場合は投手交代とする。
  - ⑦予選トーナメントは6回終了または時間を越えて同点の場合は、最終メンバーで抽選とする。  
決勝トーナメントのみ延長規定を設ける。延長は、時間以内であれば、7回から特別延長戦(1死満塁継続打順)を実施して勝敗を決する。ただし、特別延長戦は最大2イニングまでとする。特別延長で勝敗が決しない場合、または75分を経過した場合は、最終メンバーで抽選を行い、勝敗を決する。
  - ⑧予選トーナメントは全打者1ボール1ストライク。**ただし決勝トーナメントは、通常カウントとする。**
  - ⑨**大会本部にて提供する練習場所はブルペン(3塁側)のみとなり、次試合チームのみ使用可能とする。1チーム4名程度。**  
施設の破損や苦情は該当チームで処理をすること。
- ⑧**弘前克雪トレーニングセンター特別規定**
  - 天井に打球が当たった場合は、落下地点にてフェア or ファールを判断する。
  - サイドネット・バックネットに打球が直接当たった場合は、ファールとする。
  - 外野ネットについてはノーバウンドで当たった場合は2塁打(エンタイトル2ベース)とする。
  - 外野ネット3段目より上に当たった場合(天井に当たった後も含む)は、ホームランとする。
7. ユニフォームは、必ずチームで統一したものにしてください。※ただし連合チームの場合は、背番号の重複がなければ複数のユニフォームを可とする。監督・コーチもユニフォームを必ず着用してください。カラーソックスはチーム内統一であれば可能とする。スパイクの色の指定はない。また指導者のスパイクは、トレーニングシューズも可能とする。  
ネックウォーマー(投手不可)・レッグウォーマーの着用は認めるが、派手な柄については使用を控えること。
8. 試合前のベンチ前練習には、監督・コーチ・選手のユニフォーム着用者以外は参加することはできない。また代表者・スコアラーは試合中にグラウンドに出ることはできない。
9. スタンド・応援席は「応援」をする場所です。相手チーム・審判への、野次や罵声は控えまして観戦・応援をしてください。**応援席のマナーが悪い場合は、監督を退場処分といたします。**
10. 応援は、拍手・手拍子・メガホン・ペットボトル(シャカシャカ)の応援を可能とする。声を出す応援の制限はしない。  
音響設備・スピーカー・太鼓の使用はできない。
11. 試合規定項目以外については、2024年公認野球規則・競技者必携及び試合前の審判からの取決め事項を準用する。
12. 上記内容または、それ以外の項目について大会責任者が事前に認めた場合は、良しとする。

## 大会本部より

また指導者は大会規約に関して熟読して頂き、試合・大会進行の妨げになる行為・本部や審判の指示に反する行為をされる指導者に関しては、退場処分とさせていただきます。